

つくばで食王座決定戦

ヨシムラミート

主食部門で優勝

きょうまで

県内産の食材を使った茨城の名物料理を投票で決める「茨城の食王座決定戦」が二十八日、つくば市役所駐車場で開幕、ご当地グルメで人気を競った。

つくば青年会議所が昨年、つくば名物を決定し好評だったため、全県から出場者を募った。初日の「主食部門」には県内三十四の飲食業者らがエントリー。投票の結果、ヨシムラミート（つくば市）が

地元産の牛肉や米、しよゆめで仕上げた焼き肉丼「幻の飯村和牛・焼肉ブラック」が優勝した。吉村正彦専務（三互）は「何回も試食して、たれの味付けを調整した。優勝は『まさか』という思いです」と喜んだ。

準優勝は幸楽（坂東市）の「とろりりチーズのイタリアン風ステックギョーザ」、三位は朝日堂（大洗町）の「コラーゲンたっぷり塩ホルモンうどん」だった。

二十九日午前十時から「スイーツ部門」を開催、三十四店・団体が出店する。

問い合わせ

は事務局へ電

090（88

56）029

8へ。

（松尾博史）

主食部門で優勝した「ヨシムラミート」の吉村正彦さん（左から5人目）ら＝つくば市で

